



＝令和6年度竜王小学校だより＝

竜の子

令和6年7月22日

No. 4

校長 松井 渉

未来は現在と同じ材料でできている

4月5日（金）の入学式では新入児47名を迎え、8日（月）に新任式・始業式が行われた1学期も今日で終わりとなります。

新型コロナウイルスは、昨年、感染症法上での位置づけが第5類に移行されたものの感染者数が増えたり減ったり油断できない状況にあります。また、他の感染症も心配されるようになりました。この間、感染症防止対策のために、換気を行いながら、手洗いや手指の消毒など、自分で自分を守るということを基本に、教育活動を進めてきました。また、例年にも増して、暑い夏がやってきました。エアコンを使いながらも、暑さの増す教室で子どもたちが一生懸命学習している様子を多く目にしました。本当によくがんばってくれているなと感じました。

こうした中、入学当初、登校すると、児童玄関で座り込んでいることが多かった1年生が、「おはようございます」と挨拶しながら登校してくるようになりました。2年生は、1年生に学校を案内してくれ少しだけ大人になりました。3年生は、初めての理科を経験し、実験を楽しんでいます。4年生は、校外学習で下水処理場などを訪れ、地域に関する学習を深めてきました。林間学校に行ってきた5年生は、自分たちの良い点と改善すべき点を見つけ、目下、上昇中です。6年生は、掃除、児童会行事などで、最高学年として下級生の手本となるべく奮闘中です。

日々を積み重ねて、1学期の終業日である本日を迎えることができました。

保護者の皆様には、児童の健康管理をはじめとし、本校の教育活動に対する温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

明日からの夏休みに際し、終業式で、私から以下のような話をしました。健康・安全で実り多い夏休みであることを願っています。

今日は1学期最後の登校日、終業式です。

終業式は、これまでの学校生活を振り返り、改めて自分を見つめなおす日です。

（365枚あるコピー用紙の束を見せた上、1枚の用紙を破く）この一枚の紙は、とても薄く簡単に破くことができます。では、こちらを見てください。ここに、365枚の紙があります。たった一枚の紙だと薄っぺらなのに、365枚あると、こんなに厚い紙の束になります。（365枚の束を破こうとするが破くことはできない）365枚と聞いて、何か思いつく人はいますか。そうです。1年間です。つまり、毎日、少しずつ努力をすることで、1年後には、皆さんの力は、とても強くなります。1学期の始業式で、こんな話をしたことを覚えていますか。

「未来は現在と同じ材料でできている」一フランスのシモーヌ・ヴェイユの言葉―

この言葉は、「今やっていることがそのままつながって未来になる」という意味です。たとえば未来も健康でいたいなら、今も健康によいことをこつこつとすること。未来も素敵な友達と一緒に過ごしたいなら今の友だちを大切にすること。つまり、今ないものが未来に突然現れることはないということです。

もうすぐパリでオリンピックが開かれます。そこで活躍するオリンピック選手、大リーグで活躍する大谷翔平選手など、たくさんの方が活躍していますが、この人たちも、ある日突然すごい技ができるようになったわけでも、急に足が速くなったわけでもありません。みんなこつこつと練習を重ねて、その結果、いろいろな舞台で活躍しているのです。

みなさんも明日からの夏休みの過ごし方が2学期に、そして3学期につながっていくことをよく考えて、未来につながる一日一日を過ごしてください。

8月30日、またみんな笑顔で会いましょう。

Memories of the first semester ～昨日があるから今日がある。そして明日がある～



スーパー 2年生軍団 学校を飛び出す！
～校外学習～



勉強して伝説の1年生になることを誓う！～山縣神社～



オッ！すごい！
楽しく学べ 4年生
～校外学習～



どこまで走るかな
目指せ 実験の達人！
～3年生理科～



鎌倉散策
小高い山も何のその
6年生は背中語る！
～修学旅行～



少年よ 大志を抱け！～5年生林間学校～



令和6年度 第1回学校運営協議会

6月20日（木）、第1回竜王小学校学校運営協議会を開催いたしました。学校運営協議会が設置されている学校は「コミュニティ・スクール」となります。

当日は、委員として元甲斐市教育長様、民生児童委員様、主任児童委員様、自治会長様、前PTA会長の皆様にご出席いただき、元甲斐市教育長 三澤 宏様を運営協議会会長に選出しました。三澤 宏学校運営協議会会長様より「竜小フェスティバルを見たが、子どもたち全員で運営していて、とてもいいなと思った。」とご挨拶いただきました。会議の中では、本校の学校経営方針についてご確認いただいた後、地区の行事についてお話をいただいたり、登下校中の安全確保に対してご心配をいただいたりしました。

こうした地域の方のご助言により、子どもの学びが、さらに豊かになります。竜王小コミュニティ・スクールは、「地域の人・もの・ことに密接に関わることで、地域の良さを実感し、郷土を愛する児童を育成する」「学校を核とした教育活動を展開することにより、地域の活性化や教育の向上を図る」「多様な地域の方々とはふれあう学習を通して、人と関わる力、社会を生き抜く力を育成する」をねがいとして、学校運営協議会と学校がパートナーとして関わっていきたいと考えています。

PTAと学校も、子どもたちの健やかな成長という同じ目標に向かって一緒になって活動していくパートナーでありたいと思っています。保護者の皆様には、今後も、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をお願いします。

